

昭和50年度

学 習 便 覧

熊 本 女 子 大 学

## はじめに

新入生の学習の便に供するため、学生便覧に掲載されたもののうちから学習関係の要点を抜粋、解説し、あわせて講義要項をまとめたのが学習便覧である。在学中は大切に保存し、熟読理解しておくことが望ましい。この冊子には、本学が開設している一般教育、外国語、保健体育、専門教育の各科目、教職科目などの紹介や、その履修方法など、学習計画をたてるためにならざるを得ないことが記載されている。

授業科目は、必修科目のほか、多くの選択科目があるが、そのすべてを4年間に学習することは、時間的にもむづかしいので、各人がそれぞれ、自分の目標や希望に適した綿密な学習計画をたて選択科目を定める必要がある。

わからないことがあればいつでも教務課や、科目担当の教員に遠慮なく相談してよく調べ、よく考えてまとまりのある計画をたて、充実した大学生活を送られることを希望する。

# 目 次

I 学 年 暦(昭和50年度)	4
II 教育課程と履修方法	6
1 授 業 科 目	6
2 単 位 の 種 類	6
3 卒 業 の 要 件	6
(1) 在 学 期 間	6
(2) 履 修 単 位	7
4 履 修 方 法	7
(1) 学 期 区 分	7
(2) 授 業 時 間	7
(3) 単 位 算 定 の 基 準	7
(4) 試 験	8
(5) 成 績 評 価	8
5 履 修 手 続	9
(1) 履 修 科 目 の 決 定	9
(2) 履 修 科 目 の 登 録	9
(3) 履 修 取 消 し	9
(4) 履 修 の 要 件	9
(5) 受 講 カ ー ド	10
6 教 員 免 許 状 に つ い て	10
(1) 免 許 状 の 種 類 ・ 教 科	10

(2) 基礎資格および最低修得単位数	10
ア 教科に関する専門科目の単位の修得方法	10
イ 教職に関する専門科目の単位の修得方法	12
7 栄養士の免許について	12
8 生活改良普及員資格試験受験資格について	13
9 卒業論文履修基準について	14
10 教育実習履修基準について	15
III 諸 手 続	16
1 欠席届について	16
2 休学・退学について	16
3 教員免許および栄養士免許申請について	16
4 各種証明書の発行について	17
5 願出・届出の提出先について	17
IV 講 義 要 項	18
(付表) 諸手続き書類一覧表	31

# I 昭和50年度学年暦

昭和50年 4月	1日	火	学年開始、前期開始
	12日	土	新入生登校日
	14日	月	入学式
	14日	月	2年～4年オリエンテーション
	15日	火	} 新入生オリエンテーション
	16日	水	
	17日	木	授業開始
	17～23日	木～水	履修科目指定登録期間
5月	2日	金	開学記念日
	中		定期健康診断
	中		体育祭
6月	9日	月	} 教育実習(4年)
	21日	土	
7月	11日	金	夏季休業開始
9月	10日	水	夏季休業終了
	11日	木	授業再開
10月	6日	月	} 前期試験
	13日	月	
	14日	火	} 自宅研修
	20日	月	
	21日	火	後期授業開始
	21～27日	月～月	後期履修科目登録期間
11月	中		学園祭
12月	25日	木	冬季休業開始

1月	10日	土	冬季休業終了
	12日	月	授業再開
	〃	月	卒業論文提出締切日(家政・国文・英文) 午後4時30分まで
	26～31日	月～土	4年次後期試験
2月	2～10日	月～火	入学願書受付
	10日	火	卒業論文提出締切日(食物学科) 午後4時30分まで
	25日	水	} 3年以下後期試験
3月	6日	土	
3月	10日	水	卒業式
	7～24日	日～水	自宅研修
	22～23日	月～火	入学試験
	25日	木	春季休業

注……………予定であるから、変更されることがある。

## II 教育課程と履修方法

### 1. 授業科目

設定してある授業科目は、つぎの種類に大別される。

#### (1) 一般教育科目

一般教育科目は人文分野、社会分野、自然分野、の3分野からなり、本学では、この一般教育を重視し、多くの科目を用意している。また、2以上の分野の内容を総合した総合科目も開設している。

#### (2) 外国語科目

本学が開設している外国語科目は英語、ドイツ語、フランス語の3カ国語で、英語を第1外国語として必修、ドイツ語およびフランス語を第2外国語とし、そのいずれかを選択して必修することになっている。

#### (3) 保健体育科目

保健体育科目は講義(理論)と実技であり、必修科目である。

#### (4) 専門教育科目

本学は、女子大学としての目的使命にかんがみ、必修科目のほか、主要科目が選択科目としても多く開講されているから、学習計画をたてるにあたって十分注意し、担当教員から適切な指導を受けること。なお、卒業論文は必修として課せられる。

#### (5) 教職専門科目

卒業の要件のほかに、教職に関する専門科目を履修すれば、教員免許状が授与される。(教員免許状取得についてはP9参照)

### 2. 単位の種類

単位には、必ず履修しなければならない必修単位と、自分の進路を考慮したうえで選択して履修できる選択単位がある。

### 3. 卒業の要件

#### (1) 在学期間

4年以上(休学期間を除く)在学しなければならない。ただし、8年をこえて在学することはできない。

### (2) 履修単位

学則第17条に定められた次表の単位以上をそれぞれ履修しなければならない。

一般教育科目				外国語科目		保健体育	専門教育	合計
人文	社会	自然	選択	英語	独語又は仏語	科目	科目	
単位 8	単位 8	単位 8	単位 12	単位 8	単位 8	単位 4	単位 76	単位 132

一般教育科目は人文、社会および自然の分野に、それぞれ8単位を含め合計36単位が必要である。36単位のうち12単位は、3分野(総合科目を含む。)から随意選択できる。(50年度入学生から適用)

### 4. 履修方法

#### (1) 学期区分

学年を分けてつぎの2学期とする。

前期 4月 1日から10月20日まで

後期 10月21日から 3月31日まで

#### (2) 授業時間

	午 前	午	後
1時限	9:00~10:30	3時限 12:50~14:20	実験実習の場合
2時限	10:40~12:10	4時限 14:30~16:00	16:45終了

#### (3) 単位算定の基準

各授業科目の1単位とは、教室または教室外(図書館、自宅など)における学習で、合計45時間に対して与えられるもので、つぎの基準によって算定される。(なお、本学時間割の1時限(1コマ)は2時間扱いである。)

講 義……………毎週1時間15週の教室における学習と教室外における  
毎週2時間15週の準備のための学習

演 習……………毎週2時間15週の教室における学習と教室外における  
毎週1時間15週の準備のための学習

実験実習……………毎週3時間15週の教室(実験室・実習室)における学  
習。

#### (4) 試 験

各授業科目の試験には、定期試験、臨時試験、追試験および再試験がある。

定期試験……前期、後期の各期末に、つぎの要件を満たした者について行なわれる。ただし、1年をこえて連続する科目については、学年の終わりに行なわれることもある。

(ア) 履修科目を登録していること。

(イ) 規定授業時数の $\frac{3}{5}$ 以上(1単位について講義10時間、演習20時間、実演実習30時間以上)出席していること。

臨時試験……集中講義科目またはその他の科目について、定期試験以外の時期に行なり試験をいう。

追 試 験……つぎに掲げる事由により、定期試験に欠席した者で、定期試験の当該科目試験終了の日から10日以内に科目担当者の許可を得て、追試験許可願を教務課に提出したものに対して行なわれる。

(ア) 本人が病気の時。

(イ) 就職試験と重なったとき。

(ウ) 交通機関に事故があったとき。

(エ) その他やむを得ない事由があると認められたとき。

再 試 験……定期試験または追試験の成績が不合格の科目について、科目担当者が特に再試験を承認した場合に限り行なわれる。再試験の受験を認められたものは、再試験許可願を前期の場合11月10日まで、後期の場合4月中旬まで教務課に提出しなければならない。

受験の際は、必ず学生証を持参し、机上に展示しておかねばならない。

追試験の成績は、得点の90%以下とし、再試験の成績は、最高成績を合格最低成績60点として認定する。

#### (5) 成績評価

授業科目の履修期間が修了したときに、平素の出席状況、研究状態および試験成績などを総合判定して、つぎの4段階に評価される。

優	100点～80点	}	合 格
良	79点～70点		
可	69点～60点		
不可	59点以下		不合格

優・良および可の評価をえたものには、その科目所定の単位が認定され、学籍簿に記載される。不合格となった科目は、翌年度あらためて履修届をして、再び履修しなければならない。

学業成績は掲示する。学生は各自が受験科目と照合し、履修科目と取得単位数をは握しておくこと。

#### 5. 履修手続

##### (1) 履修科目の決定

この便覧ならびに学生便覧にてしている各学科の「教育課程」「履修方法」「教育職員免許状について」「講義要項」などをよく研究し、授業時間割と照合して、各目の履修科目を決定すること。

##### (2) 履修科目の登録(履修届)

決定した履修科目は、別に配布する履修届用紙に記入し、前期・後期それぞれ授業開始の日から1週間以内に教務課に提出し、登録しなければならない。

履修届は、どの科目を履修するかの意志表示である。従って、必修、選択を問わず履修を希望するすべての科目について行なわねばならない。この履修届をしないで、講義などに出席しても、試験を受けることは勿論、単位も与えられないから注意すること。

##### (3) 履修取消し

学生は、届け出た履修希望科目の履修を取り止めたいときは、その学科科目を遅滞なく届け出なければならない。

##### (4) 履修の要件

ア、学科目の講義が2期にわたる場合は、1期の講義を履修しないで残余の講義を履修することはできない。

イ、授業時間割の同一時間には、2科目以上の重複履修は認めない。

ウ、学生は、担当教員の許可を受けて、所属しない学科の授業科目（実験・実習を除く）を履修し、単位を取得することができる。

ただし、当該科目が、所属学科において休講の場合に限り修得した単位は卒業に必要な単位数に算入する。

エ、第2年次までの修得単位数が、外国語科目10単位を含めて合計40単位以上を修得しなければ、第3年次以上に開設の授業科目を履修することができない。

(5) 受講カード

履修しようとする授業科目の最初の授業時間（後期に開講される場合は後期の始め）に、各自カードを切り離し、その授業科目を担当する教員に提出すること。

6. 教員免許状について

卒業の要件である履修単位のほかに、教職課程科目を履修することによって、教員免許状が得られる。

(1) 免許状の種類・教科

家政学科	………	中学1級・高校2級免許状	家庭
食物学科	………	“ “	“
国文学科	………	“ “	国語
英文学科	………	“ “	外国語（英語）

(2) 基礎資格および最低取得単位数

基礎資格	専門科目			
	教科に関するもの			教職に関するもの
	家庭	国語	英語	
学士号を有すること	単位 40	単位 32	単位 32	単位 14

ア、教科に関する専門科目の単位の修得方法

教育職員免許法施行規則により、免許教科の種類に応じて取得すべき単位数が上表のとおり定められ、それぞれ履修科目が指定されている。

この中には、本学の卒業要件としての必修科目と重複しているものがあ

り、これは必然的に履修することになるので、学則上の必修科目以外に次の科目を修得しなければならない。

法令による指定科目は、学生便覧57頁に掲載されているが、これを本学の授業科目に引きなおし、更に中学・高校のいずれの免許の場合にも共通できるよう考慮したものである。

学 科	免 許 教 科	授 業 科 目	単 位 数
家政学科	家 庭	家庭機械及び家庭電気	4
		製 函 及 び 家 庭 工 作	1
		育 児 学	2
		食 品 学 概 論 又 は 食 物 学 概 論	2
		(計)	(9)
食物学科	家 庭	家庭管理学又は	2
		家 族 関 係 論	2
		育 児 学	2
		家庭機械及び家庭電気	2
		製 函 及 び 家 庭 工 作	1
		住 居 学	2
		被 服 学 概 論	2
		被 服 材 料 学	2
		被服構成学実習(1)	2
		食 品 材 料 学	2
(計)	(17)		
国文学科	国 語	音 声 言 語	2
		文 章 表 現	2
		書 道	2
		(計)	(6)
英文学科	英 語	英 語 学 概 論	4
(計)	(4)		

1. 教職に関する専門科目の単位の修得方法

この科目は、各教科共通で、次の15単位が必修である。このほかに選択科目も開講しているので、随意修得できる。

授業科目	単位数	備 考
教育原理	4	教科教育法は、受けようとする免許教科ごとに修得しなければならない。
教育心理学	2	
青年心理学	2	
教科教育法	3	
道德教育の研究	2	
教育実習	2	
(計)	(15)	

7. 栄養士の免許について

食物学科は、栄養士養成施設になっている。栄養士の免許を取得するためには学則上の必修科目以外に、次の専門科目を必修しなければならない。

授業科目	単位数	授業科目	単位数
栄養学総論	2	栄養指導理論	4
特殊栄養学	2	栄養指導実習(1)	1
公衆栄養	2	"          (2)	4
食品材料学	2	食糧経済	2
食品加工貯蔵学	4	社会福祉	2
食品加工貯蔵学実験	1		
応用微生物学	2		
		計	(28)

(注) 卒業の時点で、規定単位数を履修していなければ、栄養士免許の取得資格は与えられない。

8. 生活改良普及員資格試験受験資格について

家政学科・食物学科の学生は、学則上の必修科目以外に、次の専門科目を履修しておくことによって、受験資格が有利となる。(受験科目が6科目中3科目となる。)

学 科	授 業 科 目	単 位 数	備 考
家政学科	食品加工貯蔵	4	(教職関連)
	育 児 学	2	
	食物学概論若しくは食品学概論又は食品、栄養学関係	2	
	被服構成学実習(1)又は実習(2)	2	
	(計)	(10)	
食物学科	家 族 関 係	2	(教職関連)
	住 居 学	4	( " )
	被 服 学 概 論	2	( " )
	被 服 材 料 学	2	( " )
	被服構成学実習(1)	2	( " )
	"          (2)	2	
	家庭管理学	2	
家政学原論	2		
	(計)	(18)	

ア、教職課程の教科に関連する科目と重なるので、教職課程の履修者は次のとおり追加して履修するとよい。

家政学科……………食品加工貯蔵4単位、被服構成学実習2単位

食物学科……………家政学原論、被服構成学実習(2)、家庭管理学

イ、住居学は、4単位が必要である。



9. 卒業論文取扱いに関する内規について

(履修基準)

(1) 卒業論文履修資格は卒業予定年次の前年度末において、一般教育科目、外国語科目、保健体育科目および専門教育科目にわたって合計95単位以上を修得し学年末に卒業見込の者に与えられる。

(2) なお、外国語科目および保健体育科目の必修科目を修得していなければならない。

そのほか、既に開講された専門科目の必修科目のうち2科目以上の未修得科目があってはならない。

(3) ただし、病気その他やむを得ない理由により追試験を受験した者の単位認定の時期は4月30日までとする。

(提出)

(1) 卒業論文を提出する者はその年度の5月末日までに指導教員の許可を得、学科主任を経て履修届を教務課に届けねばならない。

(2) 卒業論文は、家政学科・国文学科・英文学科は1月11日、食物学科は2月10日午後4時30分までに教務課に提出せねばならない。

ただし、当日が休業日の場合はその翌日の指定時刻、土曜日の場合は正午までとする。

(3) 卒業論文の受け付けは締切日の1週間前から開始する。

(保管(審査開始まで))

(1) 卒業論文は教務課で保管する。

(2) 卒業論文は教務課の係が(各審査員と)直接受授するものとする。

(3) 審査終了後は当分の間当該学科研究室で保管する。

(審査)

(1) 審査員は指導教員を主審とし、その学科の教員1名以上を以って審査する。

(2) 必要のある場合は他の学科の教員を以ってこれにあてることができる。

(3) 審査にあっては提出者に試問することができる。

(成績)

(1) 評点は優(100~80)・良(79~70)・可(69~60)とし、不可(59以下)は不合格とする。

(2) 論文審査の成績は指導教員が学科主任を経て2月中旬までに教務課に提出する。

i0. 教育実習履修基準について

(1) 教育実習履修資格は、卒業予定年次の前年度末において、一般教育科目、外国語科目、保健体育科目、専門教育科目および教職課程科目にわたって、合計100単位以上を修得し、教育実習実施学年末に卒業見込みの者に与えられる。

(2) なお、外国語科目および保健体育科目の必修科目、開講された教職課程科目の必修科目を修得していなければならない。

そのほか、既に開講された専門科目の必修科目のうち2科目以上の未修得科目があってはならない。

(3) ただし、病気その他やむを得ない理由により追試験を受験したものの単位認定の時期は、4月30日までとする。

### Ⅲ 諸手続きについて

#### 1. 欠席届について

疾病その他やむを得ない事由により欠席したときは、1週間以内にその事由を具し、教務課を経て学長に届けでること。(用紙は教務課で交付する)

(1) 疾病のため、欠席7日以上にわたるときは、前項の届書に医師の診断書を添付すること。

(2) 諸会合、集会、運動競技、放送、演劇、音楽会等に本学を代表し、学長の承認を経て出席参加する場合、その他学長が相当と認めた場合は出席扱い(公欠)とする。

ア、公欠届用紙は、教務課で交付する。

イ、この場合、出席参加の「許可願」を学生課に提出し事前にその許可を受けたものであること。

ウ、公欠届は、当該授業担当教員の認印を受けたのち、教務課に提出すること。(忌引届の場合も同じ。)

(3) 忌引は次のとおりとする。

父母配偶者子供      7日      祖父母兄弟姉妹      3日

#### 2. 休学・退学について

(1) 疾病その他の事由により休学又は退学しようとする者は、医師の診断書、又は事由書を添え、保証人連署をもって願い出で学長の許可を受けること。

(2) 休学者が復学しようとするときは、期間満了の1カ月前までに保証人連署の復学願を教務課に提出しなければならない。病気のため休学した者が復学する場合には、診断書を添付すること。

(3) 復学の時期は、学年又は学期の始めがのぞましい。

#### 3. 教員免許および栄養士免許申請について

所定の科目を履修し、所定の単位を取得した者は、それぞれ所轄庁に免許申請の手続きをしなければならないので、卒業できる年次の後期にその準備が必要である。

教員免許の場合、教務課において便宜上一括して授与願を提出するよう取り

扱っている。又、栄養士の免許申請は、各人が直接住所地の保健所に提出しなければならないので、教務課から関係書類を交付する。

なお、例年4年次の後期に説明会を催し、細部にわたる指導をしている。

#### 4. 各種証明書の発行について

(1) 卒業生または在学生在が卒業(卒業見込み)証明書、成績証明書、在学証明書等を必要とする場合は申込書に記入のうえ教務課に申込みこと。

なお、卒業生は県条例により、証明書1通につき50円を要する。

又、成績証明書等作成には時間を要するので、1~2日前に申し込んでおくこと。

(2) 通学証明書、旅客運賃割引証等を必要とする者は、学生課においてそれぞれの発行台帳に記入し、身分証明書を提示して請求すること。

#### 5. 願出、届出の提出先について

願出・届出の手続き先は、付表を参考として所管課に提出すること。

## Ⅳ 講 義 要 項

### 一般教育科目

授 業 科 目	学 科	担 当 者	授 業 の 内 容 と 計 画
(人文分野) 哲 学	全	佐 藤	主として近世哲学のテーマとなって来た、人間観、自然観、社会、歴史観、及び認識論等について概観し、現代における哲学的課題を探索する。(前期開講)
倫 理 学		〃	本年度休講 (来年度開講予定)
論 理 学			本年度休講 (来年度開講予定)
文 学			本年度休講 (3年次開講予定)
			書 名 哲学講義要旨 著者名 西川 富雄著 発行所 法律文化社 価 格 500円
心 理 学	全	(1) は 篠 崎 (2) は 山 本	前年度に引き続き、児童の発達における最近の問題をとりあげる。前年度は、「発達の原理」および「受精から出生までの問題」をとりあげ、ついで、子どもの心身の発達を「各相」-出生後の身体、運動、言語、情緒、社会性、遊び、理解、道徳性、興味などの発達や家族関係の問題に分けて論じられるように計画された。さらに今年度では、子どもの心身の発達の諸現象を正当に認識し、理解するために、児童心理学の関連領域での新しい研究成果をとり入れて、深化させる。 書 名 児童心理学 著者名 成瀬 悟策監修

授 業 科 目	学 科	担 当 者	授 業 の 内 容 と 計 画
美学及美術史 音 楽	全 全	江 上 池 田	発行所 プレーン出版 価 格 1,400円 鑑賞、表現を主とし、音楽理論、音楽史にも触れる。(歌唱) 書 名 学生のための楽譜と音楽史と鑑賞 発行所 教育芸術社 価 格 200円 コルコーブンゲン 130円 コンコーネ 50番 240円 (合唱曲は別に定める)
(社会分野) 法 学 (1)	全	生 野	前半分は、現代社会における法を近代初期の市民法の変様という視点から、法のあらゆる分野で、その変様がどのように発現しているかを中心に考察する。後半分は憲法を中心に主権者としての国民の立場から憲法をどうとらえるべきかを考えたい。 書 名 現代法学講義 著者名 林 迪広編 発行所 法律文化社 価 格 1,000
法 学 (2)	全	生 野	主として市民生活に即した面から法的現象、法的問題を通じて、法とは何か、法の適用、法の解釈など法学の基本概念を通じて法学的思考方法を体得させたい。 なお法学Ⅰ、Ⅱとも担当者で受講生等を制限することがある。 書 名 市民のための法律入門 著者名 中川善之助 他2名著

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
社会学	全	丸山	発行所 有斐閣 価 格 われわれの日常生活、ならびにそれを取りまく社会の問題状況を具体的にとりあげながら、社会的考察を試みる。 書名未定 (2年次開講予定)
経済学	全	渡辺	(2年次開講予定)
歴史学	全	斉藤	近代科学の一つとしての歴史学とはどういう学問か、あるいは歴史学を研究するというのはどういう意味なのか。この基本的問題について、ランケ、マルクス、ヴェーバー、ドブシュ、ミッタイスの見解を中心に理論的に解明したい。
(教育学)	全	山田	(2年次開講予定)
(自然科学分野) 数 学	国・英	城島	集合論、線型代数、ORの手法の紹介。電子計算機の話しと計算実習。 書 名 未定 著者名 未定 発行所 未定
"	家・食	"	解析学初歩、線型代数の紹介 電子計算機の話しと計算実習 書 名 未定 著者名 未定 発行所 未定
物理学	全	大津	初めに力学を通じて微分、積分の意味を知り、その応用に慣れ、更に我々の日常生活での体の動きと力学の関連を学ぶ。 次にアインシュタインの特殊相対性理論を学び宇宙空間の神秘に眼を向ける。

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
化学	家・食	伊勢田	光の波動性及び偏光を学習し、様々な自然現象を探り、更に原子、分子の世界へのつながりを知る。 最後に、家庭にあるいろいろの電気器具についてその構造と理論を学ぶ。 もし時間の余有があればミクロの世界へ案内しよう。 書 名 物理学概論 著者名 荒木源太郎 発行所 培風館
"	国・英	太田	広義の生活現象に関係づけて、化学の根本概念、現代の化学の進歩状況を基本として種々の応用面についても、物理、生物、工業など隣接領域との境界にかかわらず広い視野から見ていく。 書 名 生活の化学 発行所 化学同人 価 格 750円 現代化学の基礎となっている基本的原理、概念を説明すると共に、科学的な思考方法の本質を理解することを目的とする。 書 名 化学基要 著者名 林 太郎 発行所 裳華房 価 格
生物学	全	林	生命の起源、細胞、動物体の構造と生理、動物の栄養、植物体の構造、植物の生理、エネルギーの転換、生体の調節作用、生殖と発生、遺伝、過去の生物と進化、生物の種類 12の部門にわたって、動植物の根本的事象

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
生理学 (統計学)	全 全	西 城島	<p>の説明を行ない、あわせて人間理解への手がかりをあたえるのを講義の目的とする。特に文科系学生については、飛躍的發展をとげつつある自然科学の1部門としての生物学の概要をなるべく高い水準において習得させるようにする。</p> <p>著者名 大学自然科学教育研究会編 書名 一般教育生物学 発行所 東京教学社 価格 600円</p> <p>テキストは別に定める (2年次開講予定)</p>
(総合分野) 総合科目 「大学」 A	全	佐藤 生野 山田 美川	<p>大学という身近かなものを対象に哲学、法学、教育学、建築学その他の専門の学問的観点から考察し、理解を深めることを目的としている。学習、研究の場として大学を利用していくという主体的な態度がこれらの総合的接近の成果として得られれば最低限ながら満足すべきものと思われる。“聴く”だけでなく“参加”(個人研究、集団研究、発表)が強く要求される。</p> <p>書名 「大学の可能性」 著者名 永井 道雄 発行所 中央公論社 価格 580</p>
総合科目 「婦人と労働」 B	全	林 二塚 斉藤 渡辺	<p>日本資本主義が、発足の当初から、婦人労働力をテコとして大きく発展したことは周知のことに属する。製糸・紡績・織物等の軽工業を輸出し、軍需重化学工業部門を建設・拡</p>

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
総合科目 「婦人」 C	全	生野 他	<p>大することができたのは、婦人労働力の収取を通してはじめて可能であった。農村における半隷農的婦人労働が、地主的土地所有の支柱となることにより、この体制を補強したことはいうまでもない。戦後の経済民主化が婦人労働の様相を大きく変えたことは勿論だが、男女の格差は厳存している。この講義では、婦人労働を歴史的側面(斉藤講師)、医学的側面(熊大 二塚講師)、労働保護の側面(熊商大林助教授)、経済的側面(渡辺)から考察す。</p> <p>書名 「婦人労働の実情」「これからの婦人雇用」「生活古典叢書」(8巻) 著者名 大蔵省印刷局 学陽書房 光生館 発行所 価格 400円 1,500円 24,500円</p> <p>婦人論があっても、男性(人)論がない現状で、女子大学に来てまで婦人婦人と言ってもらいたくないという気持ちがあるかも知れないが、すくなくとも「婦人論」、が論として存在する限り、それを学的に検討してみることが必要だろう。担当者は、医学的側面-熊大医学部森助教授、機能的側面-伊藤教授、心理的側面-山本(井)講師、社会的側面-生野である。婦人を多角的に検討するとともに、それぞれの立場からの考え方、研究方法の特徴などを各人で把握してもらいたい。</p>

外国語科目

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画	
英語			英・米作家の作品を演習形式によって学習せしめ、英語の基礎的力を強化充実し、併せて、文学研究法、英米事情などにも触れる。	
			家 平 戸	書名 Born Free 著者名 Joy Adamson 発行所 北星堂書店 価格 450円
			田 中	書名 Truman Capote's Short Stories 著者名 Truman Capote 発行所 文理 価格 600円
			国 田 中	書名 Understanding Other Cultures 著者名 Ina C. Brown 発行所 英宝社 価格 620円
			食 吉 田	書名 Free and Leaf 著者名 Tolkien, J. R. 発行所 鶴見書店 価格 480円
			国 井 芹	書名 Listening to English 著者名 Atsumi, Oka. 発行所 英宝社 価格 1,000円
食 永 松		書名 The Adventures of Vilysses, 著者名 Charles Lamb. 発行所 開文社		

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
ドイツ語	全	重 松	価格 凡そ400円(昨年度320円) 書名 Abinger Harvest 著者名 Forster, E. M. 発行所 英宝社 価格
		井 芹	書名 Listening to English 著者名 Atsumi, Oka. 発行所 英宝社 価格 1,000円
		元 吉	ドイツ語表現の基礎を、Ⅱ年間にわたり、他の言語との比較、言語と思考と社会の諸関連についても関心を向けながら、独自の体系として有機的に把握し身につけることをめざす。 そのために、第1年次においては、(1)文法上の基礎的な知識を習得する。(2)ドイツの文化、文学、風土の一端に触れる読章に接し、テープ、会話などにより、生きたドイツ語表現に慣れ親しむ。 各学科共通の辞典 ○「木村、相良、独和辞典」(博友社)又は ○「現代独和辞典」(三修社) ○「コンサイス和独辞書」(三省堂) 他の辞書を持っていればそれでもよい 「Deutsch 2000」第1巻(Max Hueber Verlag)1,300円 「基本1000語によるドイツ語文法初歩」(古賀允洋著、東洋出版)60
		家 元 古 賀 食 元 吉	「Deutsch 2000」第一巻

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
フランス語	食	上西川原	「総合ドイツ語」(小崎順 他著 三修社) 800円 教養のフランス語は、第1年次と第2年次の2年間で話し言葉及び書き言葉の概略を修得するわけであるが、第1年次では適2回の演習のうち1回はテープを使用して主としてフランス語の会話によって正しい発音を身につけ、話し言葉としてのフランス語及びその背後にあるフランスの文明、風土の一端に接し1回は初級文法によって読解力の基礎を身につけ第2年次の作品講読に進むことになる。 なお各学科共通の辞書類は次のとおり。
	全		○「新フランス語動詞の変化」第三書房 400円(全員購入すること) ○「新和仏中辞典」白水社 1,500円 (他の辞書があればそれでもよい) ○「新和仏辞典」白水社 1,500円 (必ずしも購入する必要はない)
	家食 国英	永目	書名 ジュンとミシェル 著者名 市川 慎一 発行所 朝日出版社 価格 640
	家食 国	井上	書名 フランス語教室文法 著者名 田中 栄一、西岡 範明 発行所 白水社 価格 700円
	英	佐藤	書名 フランス語教室文法 著者名 田中、西岡共著 発行所 価格 700円

保健体育科目

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
体育理論	全	伊藤	全人生を貫くプランの上に体力をつけ、維持し、衰えを防止する生涯体育の一環として、乳幼児の運動能力の発達と、それに応ずる教育的、体育的「場」と「指導法」を主軸とした「体育的環境」を考える。学生自身の体力づくりと併行して、この「種を蒔き苗を育てる。世界にメスを入れてゆく。将来母として、指導的立場につく社会婦人としての教養を高める上から必須のものであると考えている。 書名 「親と子の体力づくり」 著者名 伊藤 基記 発行所 東京 不味堂 価格 1,000円

専門教育科目

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
(家政学科) 食物学概論	家	亀山	<p>食物に関する基礎知識、すなわち栄養・食品・調理等に関する基礎知識を与えると共に、食物に対する認識を深めることによって、食生活への科学的態度を身につけさせることを目標とする。</p> <p>書名 食物学概論 著者名 山本 喜男 発行所 医歯薬出版 価格</p>
(食物学科) 栄養学総論	食	友田	<p>栄養学とは何か、そのなり立ちと歴史について述べ、更に現代の栄養学に基いて定められた栄養所要量についても述べて栄養学を学ぶための基礎とする。</p> <p>書名 プリントによる。</p>
応用微生物学	食	東矢	<p>食用微生物について、その分類、繁殖、変異、生理、酵素などの基礎的事項や、アミノ酸発酵、物質代謝、有機酸発酵、抗生物質、食品工業への利用などについて食物学科としての必要な知識を得るように講義し、合せて栄養士としても役立てるよう講義する。</p> <p>書名 応用微生物学 著者名 相磯和喜、務台藏人 共著 発行所 医歯薬出版 価格</p>
(国文学科)			

授業科目	学科	担当者	授業の内容と計画
国文学史	国	一瀬	<p>文学史を理解させることにより国文学研究の基礎を作るのが目的である。</p> <p>書名 作品中心 日本文学史 著者名 山岸 徳平編 発行所 新典社 価格 450円</p>
書道	国	斉藤	<p>国文学科において、中学校の国語の免許状を得るためには、書道の単位が必要である。従って中学書写を教材として、前期には楷、行書、後期に仮名を中心として実技の指導に講義を交えて行い。</p> <p>書名 習字(1年、2、3年) 著者名 (井上桂園、斉藤鶴跡、久米東村) 発行所 中教出版会社 価格 1年(50円) 2、3年(77円)</p>
国文学作品研究 (2)	国	本田	<p>韻文学のうち、勅撰和歌集の特質を明らかにするのが目的である。</p> <p>テキスト(別に定める)</p>
(英文学科) 英作文	英	許斐	<p>書名……現代英作文(English Usage and Composition) 著者名……松浪有 出版社……南雲堂 価格……460</p>



諸手続書類一覧表

付 表

項 目	所管課	項 目	所管課
<b>届 願</b>		<b>提 出</b>	
履 修 届	教 務 課	保 証 書	教 務 課
再 試 験 願	"	戸 籍 抄 本	"
追 試 験 届	"	宣 誓 書	"
休 学 願	"	学 生 身 上 カ ー ド	学 生 課
復 学 願	"	就 職 あ つ 旋 カ ー ド	"
退 学 願	"	<b>申 込</b>	
転 (入・出) 学 願	"	就 職 あ つ せ ン	学 生 課
教 員 免 許 状 授 与 願	"	ア ル バ イ ト あ つ せ ン	"
欠 席 届	"	下 宿 等 あ つ せ ン	"
公 欠 届	"	図 書 借 覧 票	図 書 館
改 姓 届	"	<b>交 付</b>	
本 籍 変 更 届	"	卒 業 見 込 み 証 明 書	教 務 課
学 内 団 体 結 成 届	学 生 課	卒 業 証 明 書	"
学 外 団 体 集 会 加 入 参 加 届	"	成 績 証 明 書	"
集 会 届	"	単 位 取 得 証 明 書	"
住 所 届	"	在 学 証 明 書	"
住 所 変 更 届	"	身 分 証 明 書	学 生 課
紛 失 届	"	人 物 考 査 書	"
入 寮 願・退 寮 願	"	通 学 証 明 書	"
奨 学 生 願 書	"	旅 客 運 賃 割 引 証	"
同 証 明 願	"	推 薦 書	"
授 業 料 (減・免) 願	"	奨 学 受 領 書	"
施 設 使 用 願	"	ア ル バ イ ト 紹 介 状	"
<b>納 入 金</b>		図 書 閱 覧 証	図 書 館
入 学 金	会 計 課		
授 業 料	"		
父 兄 後 援 会 費	"		
証 明 手 数 料	"		

授 業 科 目	学 科	担 当 者	授 業 の 内 容 と 計 画
英 会 話	英	エリザベス・A シハラ	書 名 Modern English-Unit 5. 著 者 名 発 行 所 セイドー 価 格 600円